

bluememe
MODEL & DESIGN YOUR BUSINESS

2026年3月期 第2四半期決算説明資料

2025年11月13日

01	会社概要	>	03
02	2026年3月期 第2四半期業績	>	08
03	事業拡大に向けた戦略	>	13
04	2026年3月期通期業績予想	>	16
05	取組施策	>	18

1

会社概要

bluememe

BlueMemeの企業理念

新たな価値を創造し、常識を変え、文化を進化させる

当社の社名であるBlueMemeは、「光り輝く」という語源をもつ「Blue（ブルー）」と、文化を形成する情報を伝える意伝子を意味する「Meme（ミーム）」という二つの単語から構成されており、これまでの常識に囚われることなく、新しい文化を形成するための新しい価値の創造を目指していくという、強い理念を込めております。

<u>Blue</u>	<u>Meme</u>
光り輝く	文化を伝える意伝子
ブルー	ミーム

BlueMemeのミッション

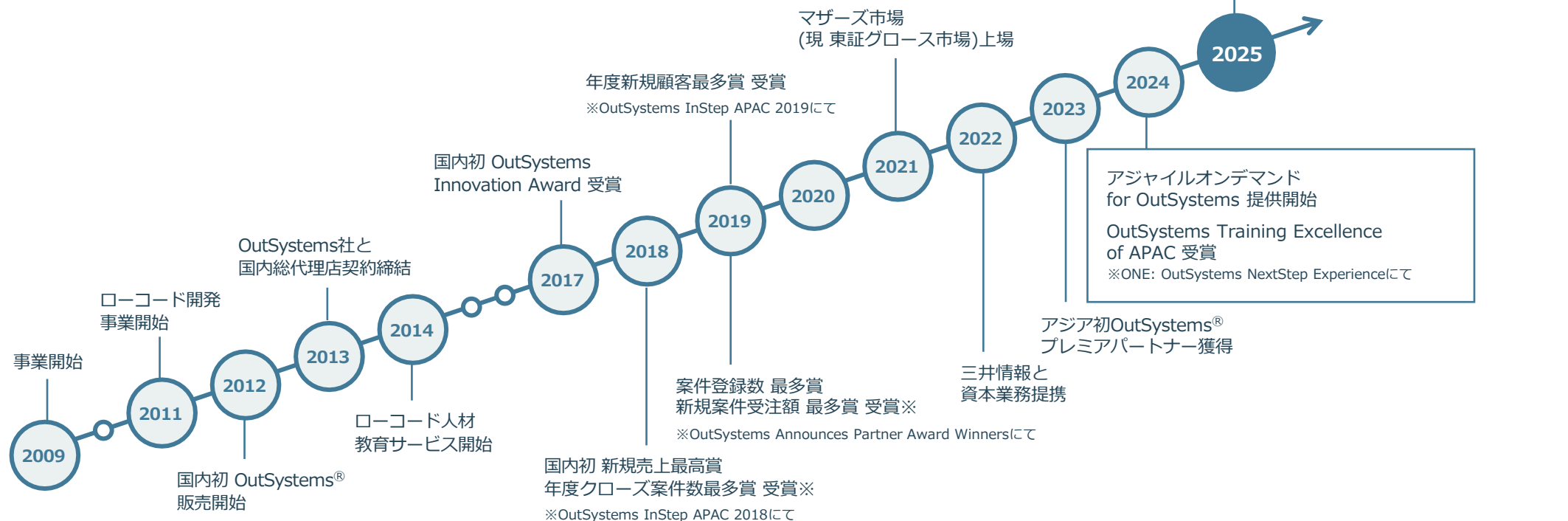
ミッション

最新技術を活用した企業競争力の向上

次世代型のシステム開発 によるビジネス変革で
日本企業の **国際的競争力を確保** する

会社概要

会社名	株式会社BlueMeme（ブルーミーム）
本社	東京都千代田区神田錦町3-20 錦町トラッドスクエア10F
従業員数	168名（2025年9月時点）
主要事業	ローコード型アジャイル手法によるDX事業
代表	代表取締役社長 宮脇訓晴



会社概要

カブシキガイシャブルーミーム

株式会社BlueMeme

ローコードを中心に自動化技術を活用した
次世代型のシステム開発を実現するIT企業

所在地

東京：千代田区神田錦町
福岡：福岡市博多区博多駅前
熊本：熊本市西区春日
沖縄：浦添市港川

グループ会社

株式会社OpenModels
株式会社BlueMeme Partners
マイクロコート株式会社
株式会社アルターデザインコンサルティング



松岡 真功
取締役会長

ネット証券、外資系ERPベンダー、外資系システムベンダーにて、エンジニアリングとコンサルティングに従事。
2009年にBlueMemeで業務開始。業務システムのコンサルティング事業開始後、ローコードによる業務システム開発の実現を積極的に推進。
2025年6月より現職。



宮脇 訓晴
代表取締役社長

大手シンクタンクにてコンサルティングに従事。合わせて、住宅ローン専門金融機関におけるマネジメントに従事。
2022年にBlueMemeに入社し、執行役員 技術本部長兼サービスデザイン部長を経て、2025年6月より現職。



朱 未
取締役

組込み系、外資系ソフトウェアベンダーにて、ソフトウェア開発に従事。2010年にBlueMemeに入社し、アーキテクトとして、当社の研究開発及び技術全般を主導。
執行役員 プロフェッショナルサービス部長、取締役 プロフェッショナルサービス部長を経て、2018年2月より現職。

2

2026年3月期 第2四半期業績

bluememe

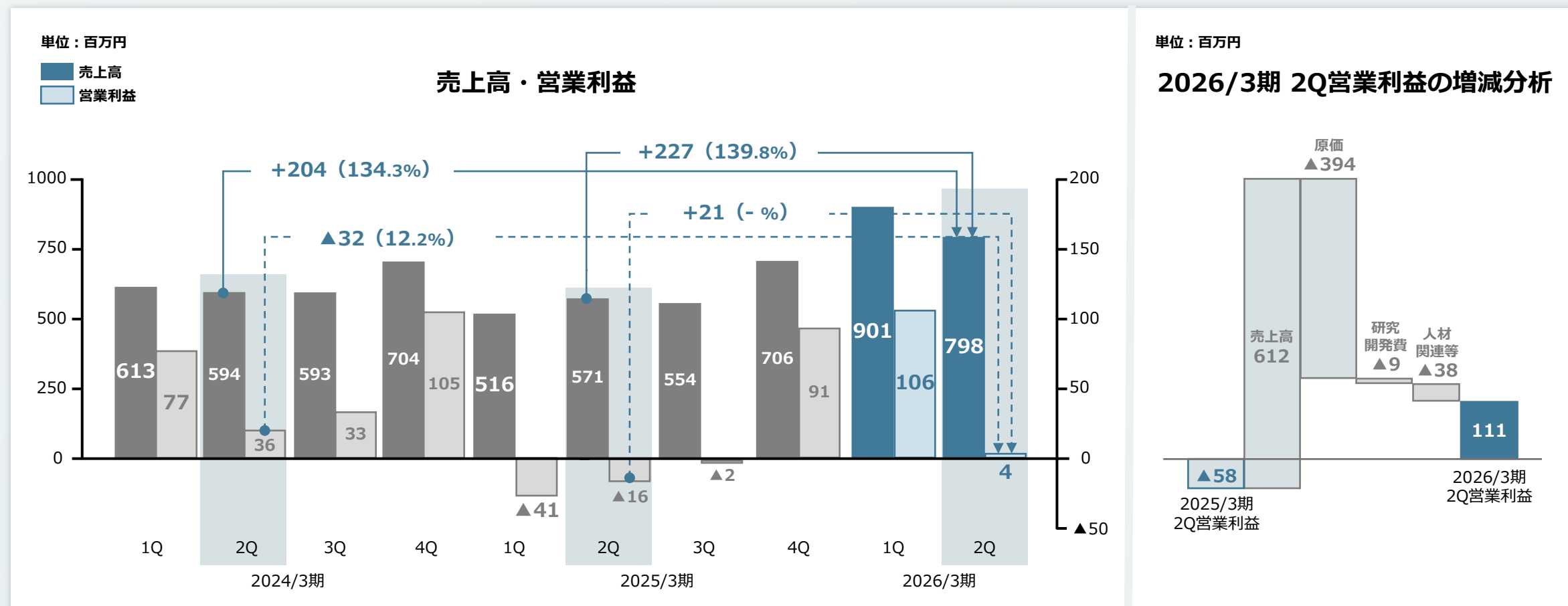
2026年3月期 第2四半期 決算ハイライト

- 売上高は、開発サービスの受注積み上げと受注残の順調な消化により、拡大傾向が継続
- 利益額は、季節性の影響により第1四半期から減少したが、通期予想に対しては順調に進捗
- 通期業績予想は据え置きとするが、現在進行中の商談状況を勘案し業績修正の実施については引き続き検討

	2025/3期 Q2	2026/3期 Q2	増減額	対前年同期比	2026/3期 計画	進捗率
売上高	10.8億円	17.0億円	+6.1億円	156.2%	33.0億円	51.5%
プロフォーマ EBITDA	0.1億円	2.3億円	+2.1億円	1273.5%	5.0億円	45.8%
営業利益	▲0.5億円	1.1億円	+1.6億円	-	1.5億円	74.0%
経常利益	▲0.7億円	1.0億円	+1.8億円	-	1.5億円	73.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲0.7億円	0.6億円	+1.3億円	-	1.0億円	66.9%

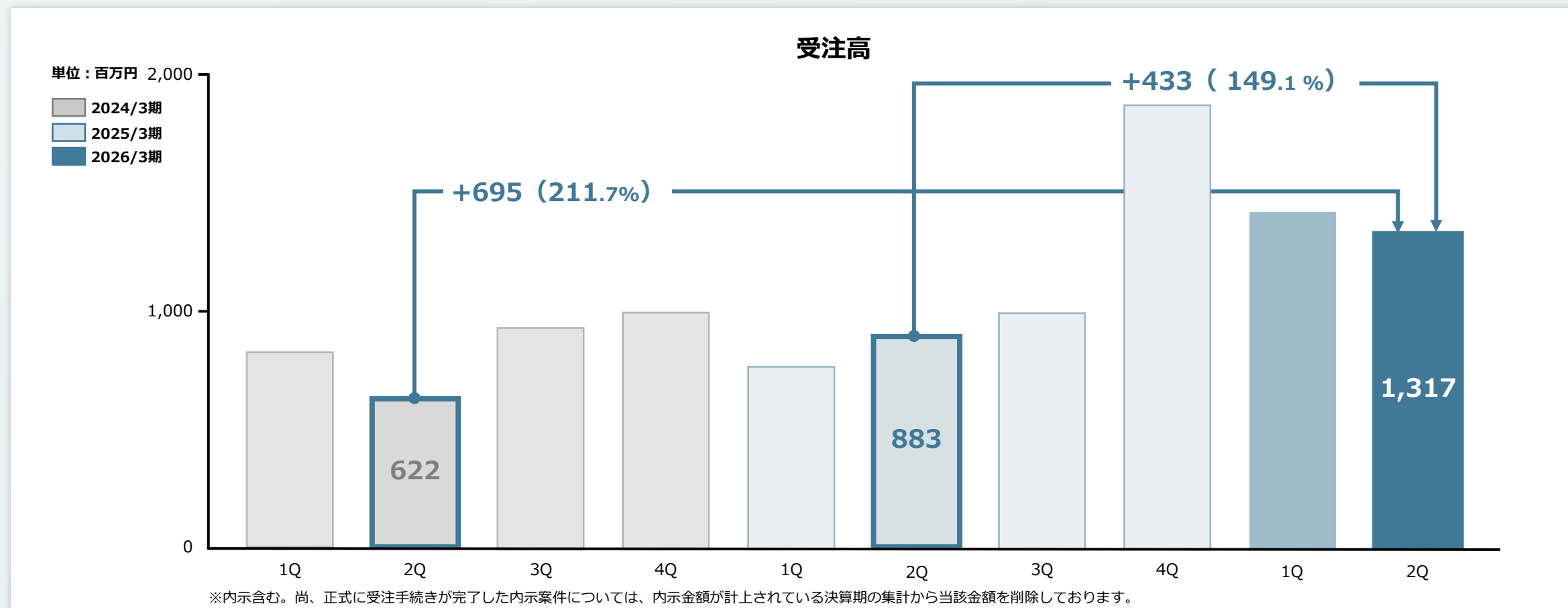
業績推移・営業利益増減分析

- 売上高は、第2四半期としては過去最高。決算修正の影響がなかった2024年3月期と比較しても134.3%の成長
- 利益額は、季節要因に加え、受注残の順調な消化に伴い外注パートナーへの発注割合が一時的に高まったことで減少



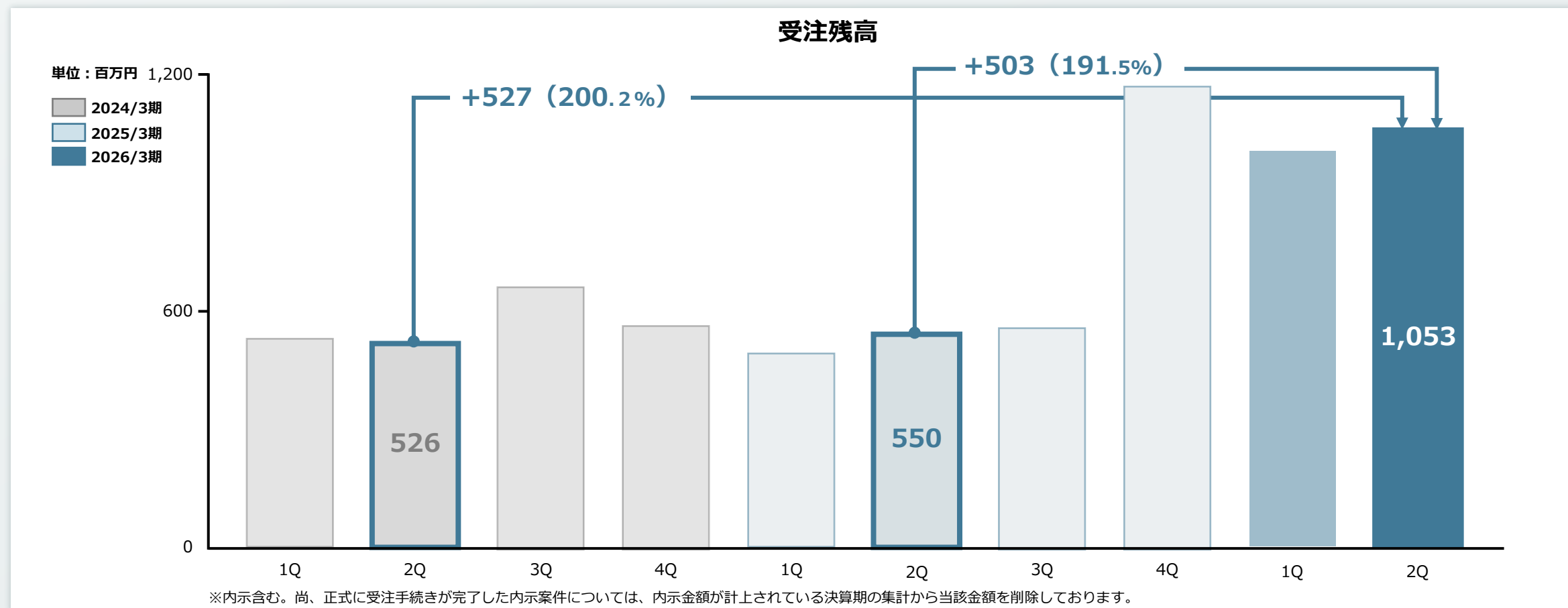
受注高の推移

- 受注高は、開発サービス及びライセンスの受注積み上げにより、対前年同期比149.1%※まで伸長
- 例年案件が減少する時期ではあるものの、第1四半期から大きく受注高を減らすことなく、第2四半期としては高水準を維持



受注残高の推移

- 前期に受注した大型案件に加え、開発サービスを中心に着実に受注を積み上げ、前年同期と比較し191.5%※まで伸長
- 受注残が順調に消化される一方、それを上回る受注を積み上げられたことから、第1四半期を上回る受注残高を確保



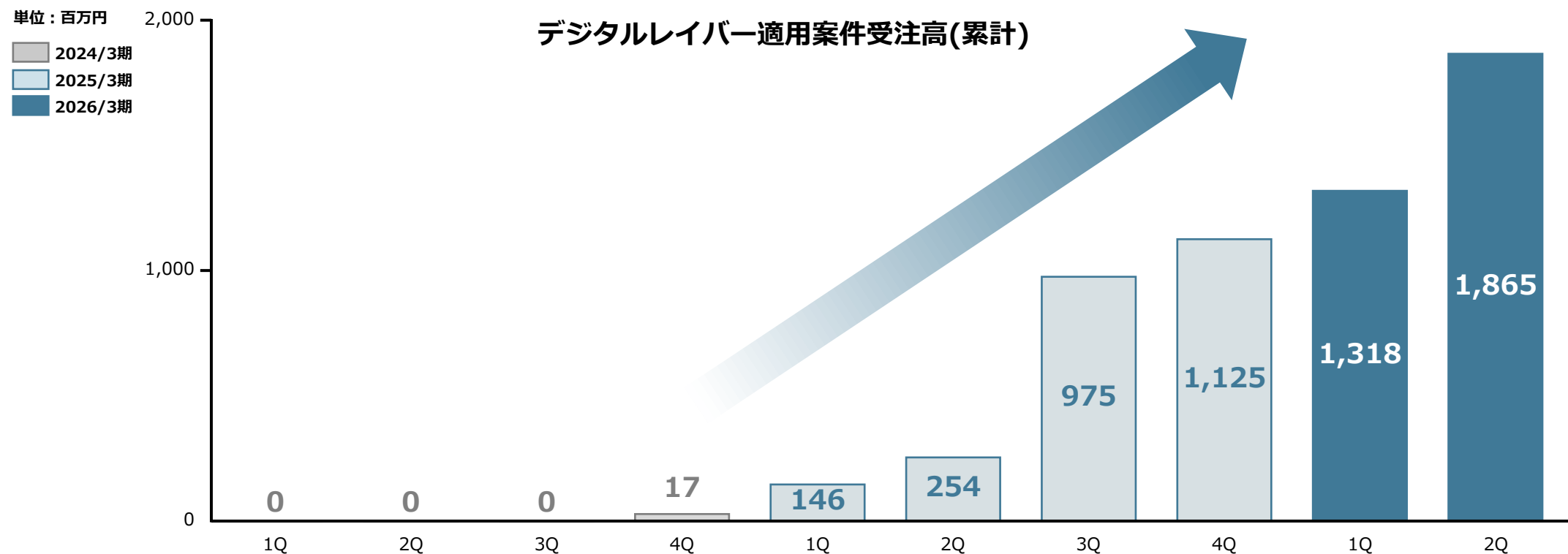
3

事業拡大に向けた戦略

bluememe

デジタルレイバーの実案件適用状況

- 適用案件の受注高を拡大し、開発は順調に進捗
- 2025年11月よりデジタルレイバーを活用した業務システム開発サービス群「BlueMemeデジタルエージェントサービス※」を提供開始



※「BlueMemeデジタルエージェントサービス」は、これまで当社が研究開発を進めてきた「デジタルレイバー」を基盤とするサービス名称です。

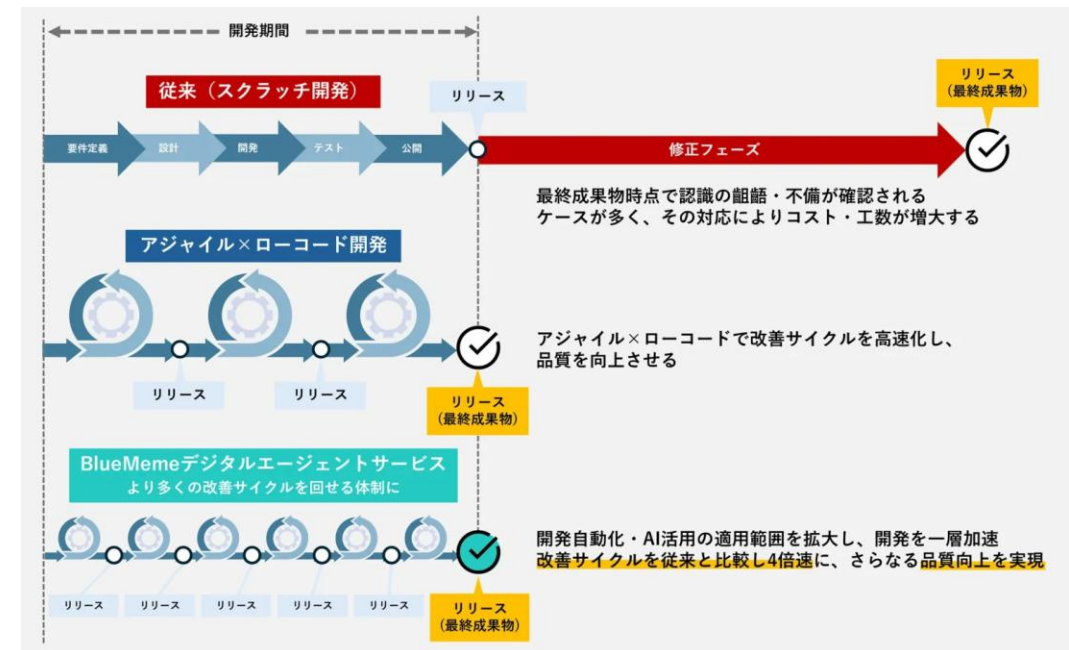
新サービスリリース：デジタルレイバー活用で改善プロセスを最大4倍速に

- 少人数・短期間での改善サイクル：業務変化に迅速に対応可能な仕組みを構築。従来比最大4倍速のシステム改善サイクルを目指す
- 要件と成果物の乖離を最小化：プロトタイプを現場で確認可能なため、完成後のリスクを低減。追加投資や手戻りを抑え高品質化を実現
- AI活用による上流工程対応：来年度には上流工程への適用を予定。将来的には改善プロセスのさらなる高速化・高度化を可能に

2025年11月、自社開発の開発自動化ソリューション「デジタルレイバー」を活用した新ソリューション「BlueMemeデジタルエージェントサービス」の提供開始※

BlueMemeデジタルエージェントサービス一覧

プレマイグレーションサービス	現行システムの情報をもとに、BlueMemeデジタルエージェントで一部機能を試作。短期間でサンプルアプリを体験でき、開発工数や完成イメージも確認可能。
BlueMemeデジタルエージェント開発サービス	デジタルレイバーを活用し、少人数でも高速な改善サイクルを実現。現場のニーズに即応するシステム構築・改善サービス。
BlueMemeデジタルエージェント保守サービス	軽微な修正や機能追加に即時対応し、改善サイクルの連続運用をサポート。



※プレスリリース：<https://www.bluememe.jp/press-release2025-10-29/>

4

2026年3月期 通期業績予想

bluememe

通期業績予想

- 売上高・利益ともに通期予想に対しては順調に進捗
- 現在進行中の商談状況をふまえ、業績修正の実施については引き続き検討
- グロース市場の上場維持基準見直しをはじめ市場環境の変化をふまえ、BlueMemeデジタルエージェントサービスを成長戦略の軸とした、新しい中期経営計画を2026年3月期下期に開示予定

単位：百万円

	2025/3期 Q2実績	2026/3期 Q2実績	対前期 増減率	2026/3期 通期予想 (2025年5月公表)	進捗率	2026/3期 通期予想 (変更なし)
売上高	1,088	1,700	39.8%	3,300	51.5%	3,300
営業利益	▲58	111	-	150	74.0%	150
経常利益	▲70	109	-	150	73.2%	150
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲70	66	-	100	66.9%	100

(注) 金額は百万円未満切捨

5

取組施策

bluememe

事業成長を加速する戦略的提携：情報技術開発株式会社との協議開始

- 9月22日に発表のとおり、情報技術開発と業務提携契約締結に向け協議開始
- 本提携によりローコード事業の協業拡大とAI技術開発力強化による事業成長の加速を図り、中長期的な収益拡大と競争力強化を推進する

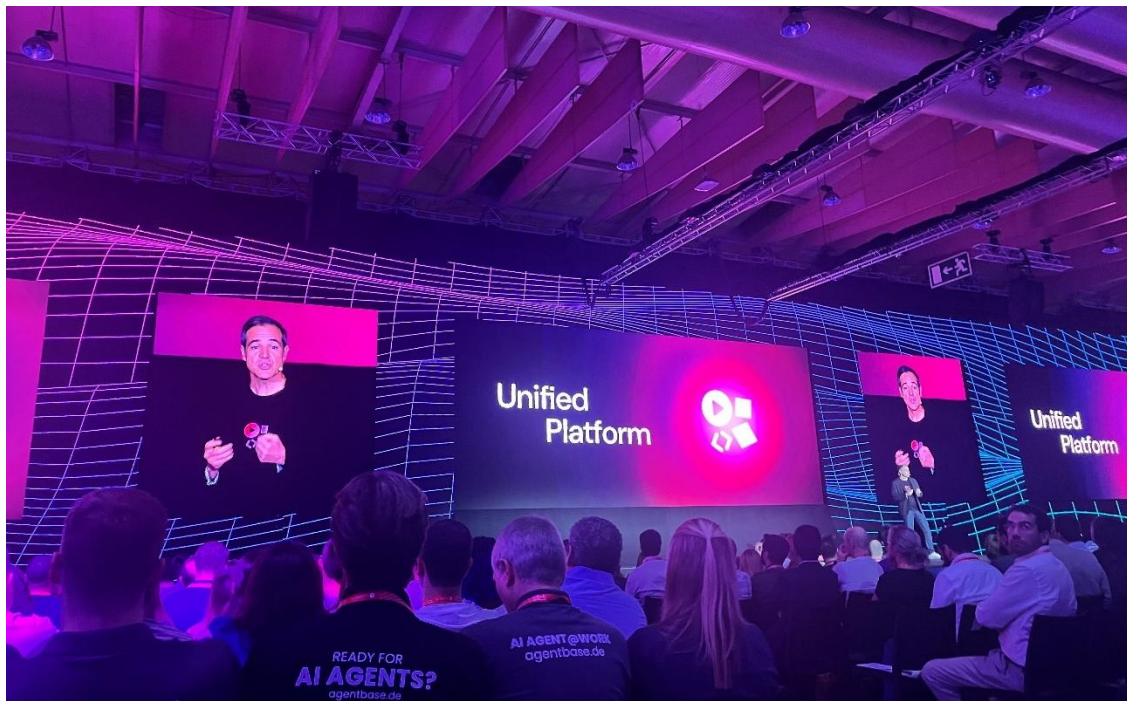
業務提携の相手先の概要

商号	情報技術開発株式会社
本店所在地	東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 新宿アイランドタワー32階
事業内容	ソフトウェア開発・ITインフラサービス・システム運用サービス・データセンターサービス・組み込み開発・半導体評価・解析・ソリューションサービス
資本金	1,351百万円（2025年3月31日現在）
設立年月日	2015年8月14日

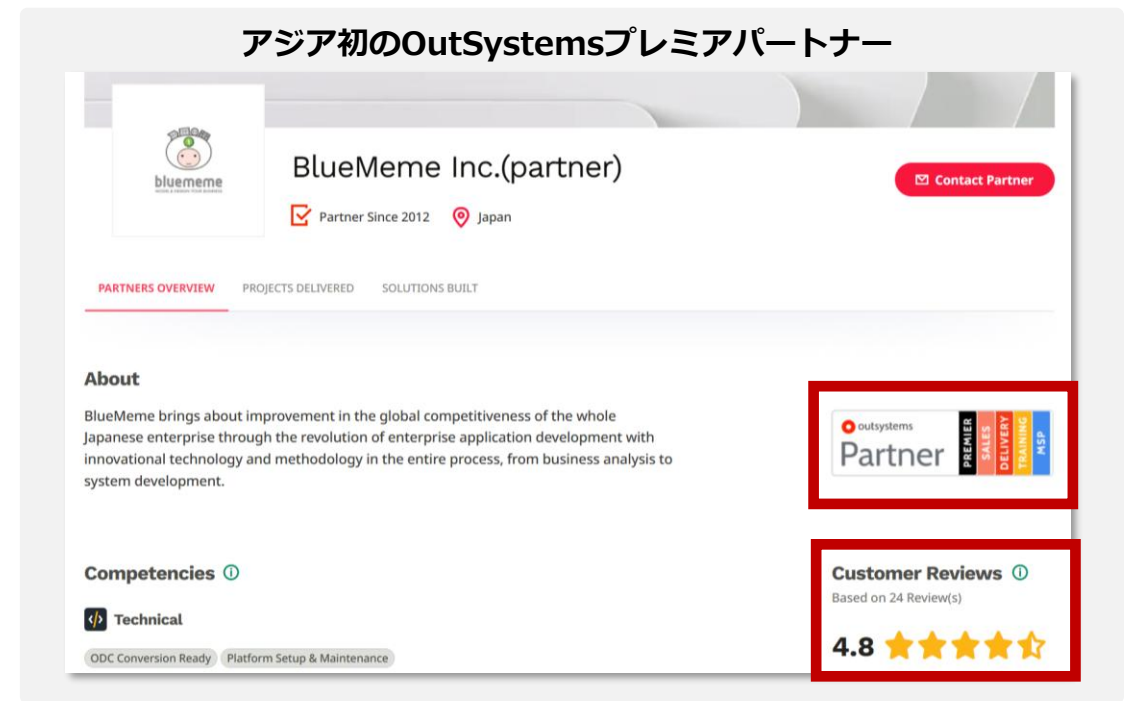
（注）本件による当社グループの連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後、本業務提携に関する協議が進捗し開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

当社取締役がOutSystems Loyal Community Memberに選出・受賞

- 2025年9月30日～10月1日にポルトガル/リスボンで開催された「OutSystems ONE Conference 2025」にて、当社取締役・技術最高責任者の朱 未が「Loyal Community Member」に選出・受賞
- 2012年に当社が日本で初めてOutSystemsを導入して以来、OutSystemsのプロフェッショナルとして活躍。コミュニティにおいて長年にわたり影響力を発揮し、専門知識とリーダーシップが高く評価



OutSystems ONE Conference 2025



BlueMemeはOutSystemsのパートナー企業として継続的に高い評価と信頼を獲得しています

国際学術誌掲載：BlueMemex九州大学、先進ネットワーク解析技術を開発

- 九州大学との産学連携での開発・研究において、複雑ネットワークの“見えない違い”を可視化する革新的手法「頂点ごとのスペクトル密度分解※1」を開発
- その成果が国際学術誌「Journal of Complex Networks※2」に掲載され、学術的にも高く評価
- 製薬・サイバーセキュリティなどの幅広い産業での活用が期待され、将来的には量子AI連携で大規模解析や新規事業創出も見込まれる

本技術での実現が期待されることと主な応用例

- **技術の価値：**
複雑ネットワークの微細な構造差を可視化し、意思決定や問題解決の精度向上
- **製薬分野への応用：**
新薬候補分子の効率的スクリーニングや類似化合物の識別に貢献
- **産業横断的応用：**
サイバーセキュリティや物流をはじめ、多様な産業で複雑システムの異常検知や最適化に活用

本技術と量子コンピュータの連携

- **解析の高速化・高精度化：**
量子コンピュータとの連携により、大規模ネットワークの解析を高速かつ高精度で実施可能
- **大規模データ対応：**
数百万規模の遺伝子ネットワークや都市データのリアルタイム解析にも対応
- **多分野での応用：**
医療、金融、物流など多様な分野での新規価値創出や意思決定支援が期待される

※1「頂点ごとのグラフのスペクトル密度分解とその応用（Vertex-wise graph's spectral density decomposition and its applications）」DOI：<https://www.doi.org/10.1093/comnet/cnaf013>

※2 Journal of Complex Networks: 発行元：オックスフォード大学出版局（Oxford University Press）Webページ：<https://academic.oup.com/comnet>